



駒込中 学校だより 1月号

令和8年1月8日発行

豊島区立駒込中学校

豊島区駒込4-5-1

TEL 03-3918-2105

春・大志を抱く

校長 岡泉 美和子



新しい年を迎えました。暦の上では、5日(月)は小寒、20日(火)は大寒、このひと月は、まさに「寒中」と呼ばれ、一年で最も寒さがきびしい時期を迎えます。年末、花屋さんに白い花の中心部が黄色の水仙(すいせん)が並んでいました。水仙の別名は「雪中花(せっちゅうか)」、雪の中でも春の訪れを告げるということから、この名が付けられたといわれています。3学期が始まりました。卒業や進級するまでの3か月です。一年の始まりを大切に、自分が目指す目標に向かって、頑張って取り組んでいきましょう。

「三計の教え」というものがあります。「一日の計は朝にあり」「一年の計は春にあり」「一生の計は少壮にあり」という言葉です。「計」とは「計画」のことです。幕末の学者・安井息軒(やすいそっけん)の言葉です。一日の行動計画は、朝のうちに立てることで見通しをもって一日を有効に過ごすことができ、一年の始まりである春に目標や計画を立てることが肝心であり、若いうちから努力を重ねることが大事であることを伝えています。どれも早い時期に計画を立てて行動することの大切さを強調しています。

◆1年生のみなさん、もうすぐ入学して一年が経ちます。経験も増え、さまざまな場面で活躍する姿が多く見られます。今月30日(金)に予定されている校外学習は、自分たちで立てた計画をもとに行う班行動です。仲間の協力と責任が一人一人に求められます。4月から入学してくる新入生の良き手本として、学校の中堅としての姿勢を身に付ける3学期です。

◆2年生のみなさん、生徒会活動や部活動など、学校の中心として活躍する機会が増えています。今月21日(水)から実施されるスキー移動教室は、大自然の中のスポーツです。技能を身に付けるとともに、日常を離れ、白銀の世界を仲間とともに満喫できる3日間です。いよいよ最高学年となる日を間近に控え、自分の力を今以上に磨いていく3学期です。

◆3年生のみなさん、12月の面接練習では、進路に向けた自分の思いをそれぞれ語ってくれました。自分が希望し、選択した進路です。一途に邁進してください。着実に取り組んできたという思いが自信になり、自分を支えてくれます。駒込中みんなで応援しています。中学校生活の集大成であると同時に新しい環境で学ぶための確かな力を身に付ける3学期です。

さて、本校では令和6・7年度豊島区教育委員会研究開発指定をうけ、「自己表現力を高める教育活動～発信力の育成を通して～」の研究主題のもと、学習活動の中に発信する場面を多く設定し、自信をもって他者に発信できる力を向上させるための授業改善に取り組んできました。その研究の成果を、来月2月6日(金)に発表いたします。今回の発表では、一部生徒による発表も予定しており、昨年末から代表生徒による準備が行われています。頑張って学んだ生徒たちの声を大切に引き上げていながら、駒込中として発信していきたいと考えています。

次年度の教育課程を策定する時期となりました。保護者のみなさまから頂戴した学校評価アンケートのご意見をもとに、さまざまな検討をしてみたいです。今学期も充実した学校生活のために、教職員一同で取り組んでまいります。よろしくお願い申し上げます。

小中連携 授業体験・部活動紹介

12月11日(木) 連携している仰高小学校・駒込小学校の5年生を本校に迎え、5教科の体験授業と部活動紹介を行いました。はじめに生徒会が中心となり、学校生活や行事について紹介し、中学校の実際を知ってもらいました。次に、小学生に自分が希望した教科の体験授業に参加してもらいました。積極的に発言し、楽しそうに授業を受けていました。その後、部活動紹介ビデオを視聴し、校舎見学を行いました。参加した小学生からは、「とても分かりやすく教えてもらえた」「中学校が身近に感じられ、早く中学生になりたいと思った」などの感想を教えてくださいました。今回の交流は、初めての試みでしたが、小学生にとって中学校生活への期待を高める行事になりました。



パラアスリートによる特別授業

12月17日(水) 2年生の総合的な学習の時間に、義肢装具士の臼井二美男さんと、パラ陸上選手の手塚圭太さんをお迎えし、講演会を行いました。臼井さんからは、義足を使用する方々の生活を支える仕事の内容や、そのやりがい、責任の重さについてお話をいただき、働くことの意味や社会との関わりについて考える貴重な機会となりました。また、手塚さんからは、事故によって大きな困難に直面しながらも、前向きに挑戦を続けてきたご自身の歩みが語られ、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。講演後には義足装着の体験も行い、身体的な不自由さや支え合いの大切さを実感することができました。今回の学びを通して、生徒一人一人が自分の将来や生き方、困難に向き合う姿勢について深く考える時間となりました。

プロジェクトH

2月6日(金)に行われる研究発表会で教員による発表だけでなく、生徒による発表も行います。その発表のために協力を申し出てくれた1、2年生の16名のチーム「プロジェクトH」を立ち上げました。当日の発表者だけでなく、スライドをつくらしたり、原稿をつくらしたりアイデアを出し合いながら準備をしています。自分たちが体験してきた授業や取組について感じたことや思ったことを伝わりやすい発信をするために活動をしています。



Friend School との生徒会交流

12月5日(金) 豊島区教育委員会主催で行われている能代市との教育連携事業「Friend School」の連携校である能代東中学校の生徒会とオンラインで交流しました。それぞれの学校紹介を行った後、質疑応答など和やかな時間を過ごしました。他県との交流という普段できない体験をすることでこれからの生徒会活動への意識を高めることができました。

歯科講話

12月12日(金) 学校歯科医の中島陽州先生による講演会を1年生対象で行いました。先月に実施されたブラッシング指導も記憶にあり、自分の歯を健康に維持することが、身体全体の健康につながることや「よくかむこと」の効果(肥満防止や味覚の発達)も知ることができました。生徒は「これからも自分で健康を守っていききたい」と実感していました。